

世DIGITAL

テレビくんと地デジくんの岡山弁まじりの会話を通して、平成23年7月に本格実施の地上デジタル放送について、シリーズでお知らせしています。

⑥ 便利な機能 その1

テレビくん「デジタル放送になると、どんなええことがあるん？」

地デジくん「そりゃーやつぱりハイビジョンっていう高画質で細かいところまでくつきり見えることじゃな」

テレビくん「でも、電波じゃけー、アナログみたいに映像が二重に映ったりすることもあるんよな」

地デジくん「いいや、地デジ電波じゃーそーゆーことがのうて、高品質の映像や音声を受信できるんじゃ」

テレビくん「ほかにどんなええことがあるん？」

地デジくん「データ放送って

いうのがあってな、テレビ画面で、ニュースや気象情報、文字や静止画でいつでも見れたり、見ているテレビのあらすじとかも見れたりするんじゃ」

テレビくん「せーからー」

地デジくん「字幕放送ゆーて、テレビの音声画面に文字で表示してくれるんじゃ。それと、ゆっくり音声を聞くこともできるんじゃ。せーから、新聞のようなテレビ番組表が一週間先までテレビ画面で見れるけー録画も楽なんじゃ」

テレビくん「ほー、便利になるんじゃな」

教育知り隊

7月28日、国民文化祭をPRする広報キャラバン隊が市役所に来ました。皆さん、国民文化祭をご存知ですか？

国民文化祭は、さまざまな分野の文化活動の成果を、全国規模で発表・競演し、交流する日本最大の文化の祭典です。毎年、都道府県単位で開催され、来年10月30日から11月7日まで、岡山県下の全市町村を会場に開催されます。総社では、「和太鼓の競演」、「美術展（日本画）」、「民話の祭典」、古代吉備の風景をテーマにした「シンポジウム」の4つの催しを行います。

いよいよ国民文化祭

今年は、そのリハーサルも兼ねたプレ大会を開催します。9月6日には市民会館で和太鼓のコンサートを、11月8日には民話の祭典を山手公民館で開催。来年の本大会に向けて、機運の盛り上げにもつなげようと準備を進めています。

来年の本大会では、県内外から多くの人が来ると予想されます。文化にとどまらず、市を全国に発信するチャンスだと考えています。また、市内の文化活動も大きな刺激を受け、さらに磨き上げられていくことを期待しています。



国民文化祭総社市実行委員会副会長
難波 聖爾さん

国民文化祭が岡山で来秋に開催されることを市民の皆さんに知ってもらい、機運を盛り上げようとがんばっています。また、昨年の開催地の茨城県や今年の静岡県の様子などを見て、市内で開催する4つの事業が成功するよう研究しようと考えています。プレ大会も開催しますので、皆さん来てみてください。

【文化課】

腸管出血性大腸菌の感染症の予防

山本 裕子 医師
(吉備医師会から)

人や動物の腸内にすむ大腸菌の多くは、一般的には病気の原因になりません。しかし、一部は病原性大腸菌といって腹痛、下痢などの症状を引き起こします。

なかでも、O157を代表とする腸管出血性大腸菌は、ペロ毒素という毒素を産生するため症状が強くなります。血便、嘔吐、発熱を伴い、乳幼児や高齢者、抵抗力の弱い人では、溶血性尿毒症症候群や脳症など重篤な合併症を起こすこともあります。注意が必要です。

腸管出血性大腸菌は経口感染するので、次のことに気を付けて予防をしましょう。

■食品の衛生的な取り扱いの徹底

▼調理前、食事前は手を

よく洗いましょう。

▼まな板やふきんは使用の度にしっかりと洗い、熱湯や塩素系消毒剤で消毒しましょう。

▼生鮮食品や調理後の食品は10℃以下の冷蔵庫で保管し、早めに食べましょう。

▼食肉類は、中心部の温度が75℃以上で1分以上加熱しましょう。

■患者からの

二次感染を防止

▼患者の便に触れた場合は手をよく洗い消毒しましょう。

▼患者の入浴はシャワーのみにするか、最後に入浴させましょう。

地球温暖化により、まだまだ残暑の厳しい日が続きます。食中毒にはくれぐれも気を付けましょう。

少年非行を防止し、犯罪の被害に遭う危険性を認識しましょう！

非行防止に努め、子どもを犯罪から守りましょう。

●万引き・自転車盗

少年が遊びや好奇心から行う万引きや自転車盗などは、早く見つけて適切な指導をしないと、悪質な方向に移行する危険性がとても高い非行です。

非行を犯したことのない普通の少年が、面白半分商品などを盗み、友達に自慢げに話すことがあります。

「盗み」は犯罪行為です。絶対に許されないことをよく指導してください。

●家庭内暴力

少年が親や兄弟に暴力を振るう家庭内暴力。家庭内で発生するため、外部からはなかなか気付くことができません。

家庭内だけで問題を解決しようとせず、適切な機関に相談するなどして、周囲の協力を得て解決してください。

さい。

●家出・無断外泊

少年の家出は、たいへん危険な行為です。生活費に困って盗みや恐喝などの非行を犯したり、犯罪に巻き込まれたりするおそれが高くなります。

家庭内でしっかりと話し合い、子どもの話に耳を傾けてください。

●携帯電話の危険性

携帯電話は、インターネットとつながります。インターネット上には、いろいろなもの、暴力的なもの、犯罪に巻き込むものなど、さまざまな違法・有害情報があり、大きな危険が潜んでいます。

携帯電話の使い方について、保護者が関心をもち、使い方、危険性、マナーを親子でいっしょに考え、話し合い、家族間でのルールを作ることが大切です。

監修・問い合わせ 総社警察署生活安全課 (☎94 0110)